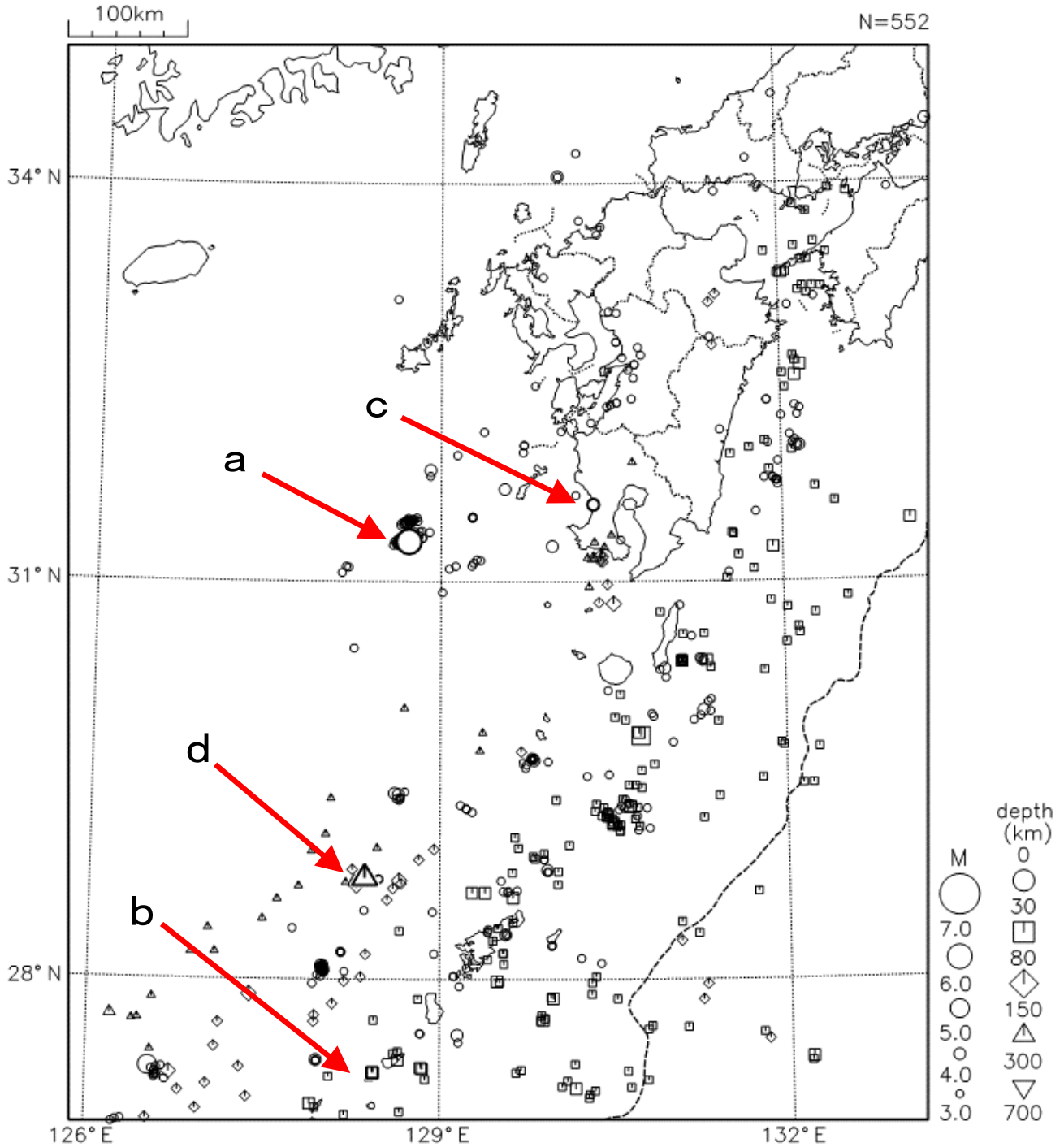


○九州地方の地震活動

図9 九州地方の震央分布図（2020年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

〔概況〕

2020年に九州地方で震度4以上を観測した地震は3回（2019年は9回）であった。
2020年中の主な地震活動は次のとおりである。

5月3日20時54分に薩摩半島西方沖の深さ10km（CMT解による）で $M6.2$ の地震（図9中のa）が発生し、鹿児島県の南さつま市、鹿児島市などで震度3を観測したほか、九州地方で震度2～1を観測した。この地震は陸のプレートの地殻内で発生した。

5月23日04時33分に沖縄本島近海（沖永良部島付近）の深さ48kmで $M4.9$ の地震（図9中のb）が発生し、鹿児島県天城町（徳之島）で震度4を観測したほか、鹿児島県（奄美群島）と沖縄県（沖縄島から座間味島にかけて）で震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

6 月 1 日 09 時 33 分に薩摩半島西方沖の深さ 9 km で M4.3 の地震（図 9 中の c）が発生し、鹿児島県で震度 4 を観測したほか、鹿児島県、長崎県、熊本県で震度 3 ～ 1 を観測した。この地震は陸のプレートの地殻内で発生した。

6 月 14 日 00 時 51 分に奄美大島北西沖の深さ 165km で M6.3 の地震（図 9 中の d）が発生し、鹿児島県の瀬戸内町（請島）、喜界町で震度 4 を観測したほか、鹿児島県を中心に九州地方から沖縄県で震度 3 ～ 1 を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。